

生活衛生関係営業のみなさんへ

# みんなのできる 新型コロナウイルス対策



日常業務の中で  
すぐにできること

新型コロナウイルス  
の正しい知識

正しい清掃・消毒方法

新型コロナウイルス  
流行期の対応

感染者が出た場合の対応

# 新型コロナウイルスを知っていますか？

## コロナウイルスとは？

これまでに、人に感染する「コロナウイルス」は、7種類見つかっており、その中の一つが、昨年12月以降に問題となっている、いわゆる「新型コロナウイルス(SARS-CoV2)」です。このうち、4種類のウイルスは、一般の風邪の原因の10～15%(流行期は35%)を占め、多くは軽症です。残りの2種類のウイルスは、2002年に発生した「重症急性呼吸器症候群(SARS)」や2012年以降発生している「中東呼吸器症候群(MERS)」です。コロナウイルスはあらゆる動物に感染しますが、種類の違う他の動物に感染することは稀(まれ)です。また、アルコール消毒(70%)などで感染力を失うことが知られています。

新型コロナウイルスは、アジアだけでなく世界各地で流行、多数の死者が出て大きな問題となっております。ご存知のように、日本でも感染拡大の防止に向けた取り組みを進めております。お客様と従業員のみなさんの安全を確保するために、また感染の拡大を防止するために、今から対策を立てておきましょう。

## 新型コロナウイルス対策のポイント

- ① 新型コロナウイルスについての正しい知識をもつ
- ② 日常業務の中ですぐにできることを実行する
- ③ 正しい清掃・消毒方法を守る
- ④ 新型コロナウイルス流行期の対応を決めておく
- ⑤ 新型コロナウイルス感染者が出た場合の対応を決めておく

# 新型コロナウイルスについての正しい知識をもちましょう

## 新型コロナウイルス感染症とは…

新型コロナウイルスという新種のウイルスに感染することによって引き起こされる急性の呼吸器疾患です。

## 発病時の症状は…

発熱、倦怠感（だるさ）、喉の痛み、咳、痰など。38℃前後の急な発熱を訴える場合が多いのですが、いずれもインフルエンザの症状とよく似ているので、医療機関で診断してもらう必要があります。

## 症状の経過は…

発病して1週間ほどで、せき、呼吸困難、下痢が多く見られるようになります。とくに重症の場合は集中治療が必要になります。

## 潜伏期間は…

感染してから発病するまで通常1～14日、平均5日です。

## 感染経路は…

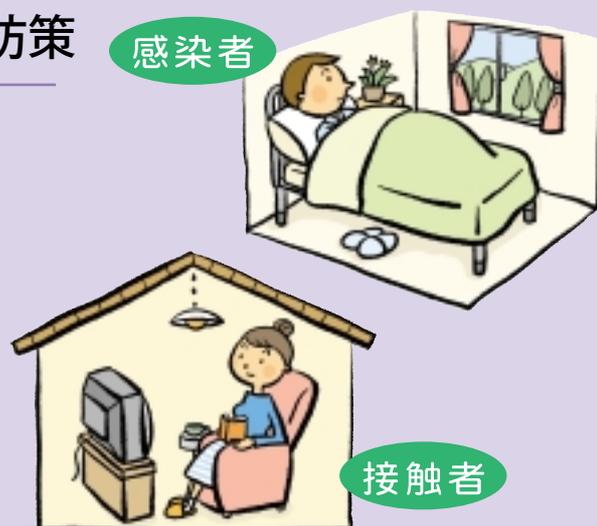
感染は、発病後2週目に多く起こります。この期間中に発病者の介護や看護をしたり、2メートル以内で会話したりといった濃厚な接触があった場合に、感染の可能性があります。ただし、空気感染の可能性はきわめて低いと考えられます。

## 治療方法は…

治療法が確立していないので、全身管理や呼吸管理などが治療の中心になります。

## 新型コロナウイルス感染拡大予防策

- 現在実行できる感染拡大防止策は、①感染者の入院と、②接触者に対して経過観察または行動制限をすることです。
- 新型コロナウイルスに有効なワクチンは今のところ開発されていないので、予防接種はできません。



# 日常業務の中で すぐにできることを実行しましょう

## 営業者がするべきこと

- 事業所ごとに新型コロナウイルス対策の責任者を決めておきましょう。
- 緊急時に備えて、関係行政機関、対応医療機関、都道府県の定めた行動計画などの情報を集めて、みんなが分かるようにしておきましょう。



## 責任者がするべきこと

- 従業員の健康管理を徹底しましょう。
- 従業員や出入り業者の緊急連絡先を把握し、「連絡網」を整備しておきましょう。
- 従業員に対し、新型コロナウイルスおよび消毒に関する正しい知識を周知しましょう。

## 従業員がするべきこと

- 就業の前後、配膳サービスの前、清掃作業の後などの手洗い・うがいを徹底しましょう。
- 帰宅時の手洗い・うがいを徹底しましょう。
- 制服などは常に清潔に保ちましょう。
- せき・発熱・体調不良などの自覚症状がある場合は、早めにお医者さんに診てもらいましょう。



## お客様にご協力いただくこと

- 宿泊施設では、宿泊者名簿に正確な記載をしていただくよう協力を求めましょう。
- 体調不良のお客様には、その原因に関係なく、ヘルスクラブ、ジムなどにある共用のシャワー、サウナ、ジャグジー、スパなどの利用を控えていただきましょう。
- 体調不良のお客様を見かけたら、積極的に医療機関への受診を勧めましょう。

# 正しい清掃・消毒方法を守りましょう

新型コロナウイルスは、いつどこで発見されるかわかりません。そこで、新型コロナウイルスが流行していなくても油断せず、日頃から正しい清掃・消毒方法を実行することが、感染と感染拡大の防止につながります。「新型コロナウイルスに対する消毒方法（例）」を参照して、施設内の清掃・消毒方法を見直してみましょう。

## 作業上の注意

- 清掃・消毒の際は、必ずマスク・ゴム手袋などで防御し、作業後は十分な手洗いとうがいを励行する。

## 新型コロナウイルスに対する消毒方法（例）

手指の消毒には消毒用アルコールを用いますが、身の周りの物の表面の消毒には、多くのご家庭にもある塩素系漂白剤が有効です。

よく触る場所を、希釈した塩素系漂白剤でふき取って消毒しましょう。

消毒用アルコールは現在入手困難ですが、塩素系漂白剤は比較的安価で入手可能です。

- ・ 手指：消毒用アルコール(濃度70%以上)
- ・ 物の表面：塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム原液濃度約5~6%)

※1 消毒液を十分に含ませてしぼったペーパータオル等で、消毒する場所をふき取った後(一方向に拭く)、から拭きします。金属部分は腐食する可能性があるので、水拭きします。

※2 次亜塩素酸ナトリウムを含む商品例としては、ハイター、ブリーチ、ピューラックス等があります。塩素系漂白剤は用途に応じ、下記の表を参考に希釈して使用してください。

### 【塩素系漂白剤】

用途	濃度	希釈方法
ドアノブ・手すり等	0.05%	500mlの水道水に塩素系漂白剤 5ml(ペットボトルのキャップ1杯分)を入れる
吐しゃ物が付着した床等	0.1%	500mlの水道水に塩素系漂白剤 10ml(ペットボトルのキャップ2杯分)を入れる

使用消毒液	対象物の例	使用上の留意事項等
【80℃以上の熱湯】	色落ちしやすいもの(衣類、布団カバー等のリネン類など)や、熱湯消毒可能なもの	熱湯に10分以上浸してから洗濯または洗浄する。
【消毒用エタノール】 (70~80%濃度)	手指の消毒、メッキ部分	●速乾性皮膚消毒剤が使用されることが多い。 ●脱脂効果のため皮膚があることがあるためスキンケアが必要である。 ●引火性があり取扱いに注意が必要であり、広範囲な噴霧には向いていない。

# 新型コロナウイルス流行期の 対応を決めておきましょう

## 責任者は…

- ◆発熱など体調異常を訴える従業員には受診を勧め、感染性の疾患であることが確認された場合は、保健所の指導にそって対処しましょう。
- ◆従業員やその家族が新型コロナウイルス流行地域（「伝播確認地域」）に行く場合は、中止または延期を勧めましょう。

## 従業員は…

- ◆毎日体温を計りましょう。熱が37.5℃以上あるとき、せきが出るときは、お医者さんに診てもらいましょう。

## 混乱をさけるために注意すること

- ★お客様が「伝播確認地域」から来たというだけで、利用を断ったり、予約を取り消したりしない。
- ★新型コロナウイルスの初期症状はかぜやインフルエンザとよく似ているので、せきや発熱だけで新型コロナウイルスと決めつけない。とくにかぜやインフルエンザの多くなる冬場は冷静に対応する。
- ★新型コロナウイルス感染者が利用していたことが判明したときは、保健所から連絡が来るので、それ以外のうわさ話や情報に惑わされない。【 **正しく恐れ、冷静に対応する事** 】

# 新型コロナウイルス感染者が出た場合の 対応を決めておきましょう

## ケースA

お客様から「新型コロナウイルスに感染したかもしれない」と申し出があったら

- 責任者は本人の同意を得て、すぐに保健所に連絡し、指示を受ける。
- そのお客様を他の利用客と接触のない場所に待機させ、飛沫が飛び散らないようマスクをしていただく。誘導する従業員も必要に応じサージカルマスクやゴム手袋などで个人防护する。
- 医療機関への搬送は、保健所の指示に従って行く。
- そのお客様の近くにいたお客様にも、別の場所で待機していただく。
- そのお客様と接触した可能性のある従業員は、業務を中止して個室などで待機する。
- 他の従業員には、その時点での正確な情報を伝える。
- 一般のお客様に事実を知らせるかどうか、移動の制限をするかどうかは、保健所と協議してから決める。

## ケースB

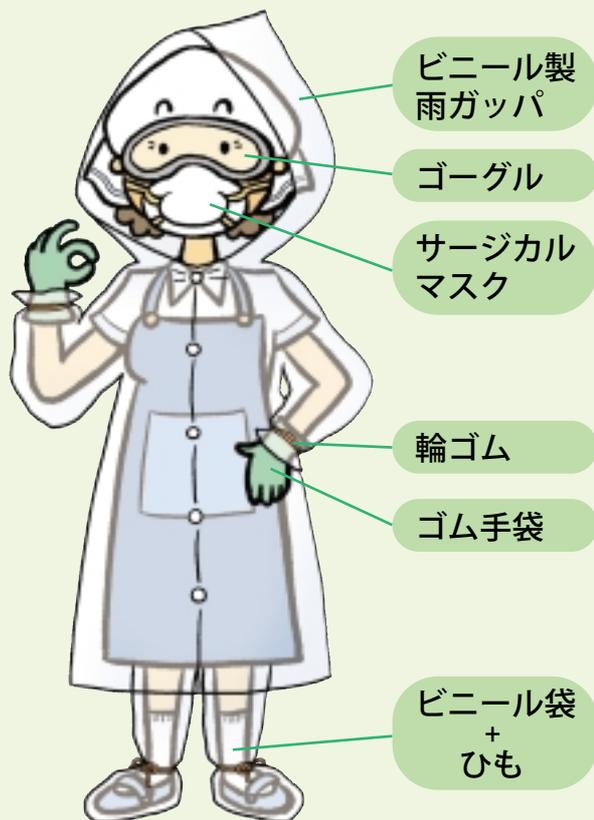
保健所から「利用客の中に新型コロナウイルス感染者(または、新型コロナウイルスの疑いがある者)が見つかった」と連絡が入ったら

- 責任者は、そのお客様と接触した従業員に事実関係を伝える。また、家族にも連絡するように指示する。他の従業員、関係者にも「連絡網」で事実関係を伝える。
- お客様と接触した従業員とその家族は、1日に2回体温測定をして37.5℃以上の発熱がある場合やせきなどの呼吸器症状が現れた場合は、すぐに責任者に連絡する。
- 責任者は従業員とその家族から上記の症状があるとの連絡を受けたら、直ちに保健所に連絡し、指示を受ける。
- お客様の施設利用当日に保健所から連絡が入った場合は、責任者は、そのお客様が使用した部屋のエアコンを切り(給排気が同一系統のエアコンも切る)、窓を開け(建物が隣接しているときは避けてください。)、保健所の封鎖が解かれるまで従業員や利用客の立入を禁止する。

## 清掃・消毒の手順

保健所の指示に従い、おおむね次のように行います。作業の際は、必要に応じてサージカルマスクなどの感染防御可能なマスクやゴム手袋、ゴーグル、使い捨てガウン、エプロン、ゴム長靴などを着用します。

- お客様が利用した部屋を清掃する場合は、エアコンを切り、窓を開けて(建物が隣接しているときは避けてください。)、保健所の封鎖が解かれるまで放置した後に行く。
- お客様の手指が触れたり体液が付いた可能性のあるものを中心に消毒する。
- 使用していたシーツやタオル類はビニール袋に密閉し、他のものとは別に80℃以上の熱湯に10分以上浸すか、台所用合成洗剤の希釈液に10分以上浸してから洗濯するか、または80℃以上で熱水洗濯を行う。
- 吐瀉物などで汚れているシーツや使用後のマスクなどは、回収された部屋のゴミなどと一緒にビニール袋で密閉し、焼却または適正な方法で廃棄する。
- 作業終了後は、石けんによる手洗いや速乾性皮膚消毒剤(エタノールなど)による手指の消毒を行い、うがいをする。



イラストのように身近にあるものを使って防御することも可能です

## 関係機関連絡先

機 関 名	連 絡 先		
保健所 感染症担当課	担当者	昼間 tel.	( )
		夜間 tel.	( )
生衛業担当課	担当者	昼間 tel.	( )
		夜間 tel.	( )

## 新型コロナウイルス対応可能な医療機関

医 療 機 関 名	所在地および連絡先		
	所在地		
	昼間 tel.	( )	
	夜間 tel.	( )	
	所在地		
	昼間 tel.	( )	
	夜間 tel.	( )	
	所在地		
	昼間 tel.	( )	
	夜間 tel.	( )	

## 新型コロナウイルスに関する最新情報

○海外渡航者のための感染症情報	厚生労働省検疫所ホームページ <a href="https://www.forth.go.jp/index.html">https://www.forth.go.jp/index.html</a>
○患者の発生状況 ○一般向けQ&A、など	厚生労働省ホームページ <a href="https://www.mhlw.go.jp/index.html">https://www.mhlw.go.jp/index.html</a>
○消毒・清掃方法 ○最新の医学的知見、など	国立感染症研究所ホームページ <a href="https://www.niid.go.jp/niid/ja/">https://www.niid.go.jp/niid/ja/</a>

令和2年4月1日  
編集・発行/  
(公財)岐阜県生活衛生営業指導センター  
〒500-8384 岐阜県岐阜市藪田南5-14-12  
岐阜県シンクタンク庁舎3階

TEL 058-216-3670  
FAX 058-274-8011